

指定管理者最終総合評価

江戸川区総合文化センター			
評価項目		評価理由	
1	施設運営に関する事務	区民ニーズに応える公演事業を実施するとともに、関連する魅力的な講座により多くの利用者を集めた。バリアフリーサービスの取り組みとして多言語対応ツールの整備など時代に合わせた工夫が見られる。区からの緊急の要望にも臨機応変に対応しており、施設運営に安心感がある。	
2	利用者サービスに関する事務	広報活動については、既存の広告媒体とともに HP の改修等、時代に即した情報提供を行っている。接遇についても、お客様の声に耳を傾け、常に高い評価を得ているのは評価できる。	
3	施設の維持管理に関する事務	利用者の安全確保のため、地震・水害等の状況を想定した多様な訓練を実施している。省エネに努めながらも、快適な利用空間を維持するために努力していることは評価できる。	
4	経理管理等に関する事務	指定管理料、委託料ともに適正に執行されている。電力会社との契約内容を事前に計画して交渉し、光熱費を大幅に削減した企業努力は大きく評価できる。	
5	当初提案の計画に対する目標の達成	概ね目標を達成している。	
評価点		配 点	得 点
		120	95
総合評価		得点率	
		79.2%	
B		【講評】	
		<p>本区の文化の殿堂として、指定管理者の企業力を活かした事業運営がされている。日本の伝統芸能である歌舞伎や落語会を本区の看板事業として継続しながら、区民ニーズに応える魅力ある公演や講座を多数提供し、多くの区民に利用されたことは評価できる。また経費削減を意識しながら、快適な利用空間を維持するために努力していることも評価できる。</p>	

●総合評価の基準（得点率）

A：90%以上、B：70%以上 90%未満、C：50%以上 70%未満、D：40%以上 50%未満、E：40%未満